

7.2. 日本国内の浄化槽整備効果

7.2.1. 埼玉県

県土整備部

<https://www.pref.saitama.lg.jp/a1008/kawanosaiseikaseniji.html>

環境部

<https://saitama-riversupporters.pref.saitama.lg.jp/>

1) 「里川再生事業」を通して、現在も河川の水質は良好な状態を維持できているのでしょうか？
現在も水質をモニタリングされていますでしょうか？

回答

ご提供の環境省の情報（<https://www.env.go.jp/recycle/jokaso/case/seibikouka.html#case13>）は、水環境課が中心の事業です。10年ほど前の事業ですので、当時の担当者は異動してしまっていますが、念のため現担当者に問い合わせてみます。一方、私たち（当センター）が実施していたのは、生活雑排水対策としての汚濁水路の浄化実験です。

木炭や接触ばっ気等を用いしましたが、わかっていたとおり、すぐに目詰まり等が発生し、濾材閉塞への対応が困難等、結局は発生源対策（基本は合併処理だが、単独処理であれば台所対策を重点的に）に行き着きました。一応、所報で報告しています。

（<https://www.pref.saitama.lg.jp/documents/21726/548723.pdf>）

また、浄化槽の合併化、台所対策については、引き続き全県的に広報しております。

しかしながら、水路の直接浄化等の（浄化槽普及以外の）件については、費用・マンパワーの面から現実的に継続できている場所はないと思います。

加えて、公共用水域水質常時監視地点等ではないため、

事業で取り扱った特定の水路・場所の水質モニタリングは継続していないと思われます。

2) 水路の水質が改善されたことにより、行政として何か(経済的)メリットはありましたでしょうか？(水路等の浚渫回数が減った、観光人口が増加した、学校教育で取り組みを紹介した、等)

回答 環境学習や出前講座を通じて、最も重要な「啓発効果」はあったと考えられます。

特に、子どもたちへの啓発は、ほぼ受講生の人数分の世帯数が背後にあるため、重点的に実施してきましたし、今後も進めていきます。

3) 「里川再生事業」、または浄化槽に対する住民の反応はいかがでしたか？

回答 水生生物の情報と関連させると、興味を持っていただけることが多いです。

魚などの生き物と楽しくふれあえるきれいな川を創っていかう、と伝えることで、

子どもから大人まで前向きな反応をしていただけます。

埼玉県

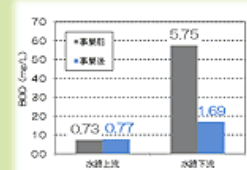
浄化槽を整備して
里川を再生させます！

	H24.3
人口	7,150千人
浄化槽設置数	210,893基
整備人口	685千人

■ 里川再生事業における浄化槽整備モデル事業

埼玉県では、人との関わりを通じて水や生き物の豊かさが育まれる水辺空間を「里川」と定義し、住民が里川に近づいてその豊かさを取り戻していくための事業として、平成20年度から4年間「里川再生事業」を実施しました。その中で、街の中にある水路を利用して一定規模の地域を対象として集中的に浄化槽を整備し、当該地区出口の水路の水質調査を行い、浄化槽整備による水質改善効果の「見える化」を図りました。

ある水路を利用して地域において本事業を実施し、全戸に浄化槽を整備した結果、事業実施前はBOD: 5.75mg/Lであった水路の水質が1.69mg/Lまで低下し、浄化槽整備による改善効果が明らかとなりました。



モデル事業実施前後のBODの比較

7.2.2. 埼玉県ときがわ町

人口：10,707人(2022年5月)

浄化槽処理人口普及率：75.7%(2021年3月)

浄化槽設置数：2,390基(2021年3月)

浄化槽人口：8,230人(2021年3月)

1) 都幾(とき)川のホタルが再びみられるようになったとのこと、町の訪問人口の増加や、環観光業や漁業の振興などに対し、にプラスの影響があったでしょうか？

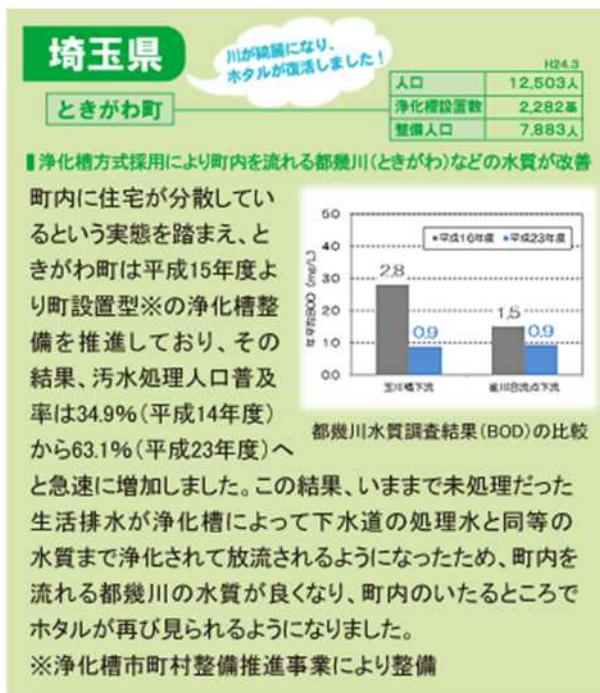
回答 当町では、木のむらキャンプ場、三波渓谷、四季彩館バーベキュー場、川の広場等の水遊びができる場所の確保を行い、また、直接川遊びを行うお客様が夏季を中心に多数来てくださっていると感じています。当町への訪問人口は増加していると実感しています。そのため観光業にはプラスの影響があったと捉えています。漁業の振興については、把握していません。お客様が増えれば町の施設にお客様が訪問しますので、プラスの影響があったと考えています。

2) 河川の水質が改善されたことにより、行政として何かメリットを感じることはありますか？

回答 水質の向上は川がきれいと感じてくれる要因の一つであり、それが川遊びをする来町者に結びつく一因であると捉えれば、来町者の増加は、当町の振興に寄与するものとしてメリットを感じています。

3) 河川の水質が改善されたこと、または、浄化槽の整備効果に対する住民の反応は把握されていまずでしょうか？

回答 以前に比べ川がきれいになったと住民からのご意見を数件いただいております。また、夏季の河川の賑わいを目の当たりにすると、住民の満足度は高いのではと考えています。



7.2.3. 富山県小矢部市

人口：29,577人(2020年8月)

浄化槽処理人口普及率：12.3%(2021年3月)

Q：1) 現在も貴市小学校では継続して河川の水棲生物調査を実施されているのでしょうか？

A：担当課に確認したところ、現在お問い合わせのような調査は実施していないとのことでした。

Q：2) 生活排水対策を実施し、河川の水質が改善されたことにより、行政として何か経済的メリットはありましたでしょうか？

A：(0512生活環境課よりメール受信) 統計をはじめとしたデータを有していないので数値で申し上げることはできませんが、河川の水質が適切に保全されていることは、豊かな自然が維持されるとともに、市民にとっても良好な生活環境の中での暮らしに寄与するものであると考えております。

Q：3) 浄化槽設置整備事業に対する住民の反応は把握されていますでしょうか？

A：先日お電話で確認いたしましたとおり、「生活雑排水の水質改善に係る反応」を把握しているか否かでご回答します。

お問い合わせの内容については、把握しておりません。

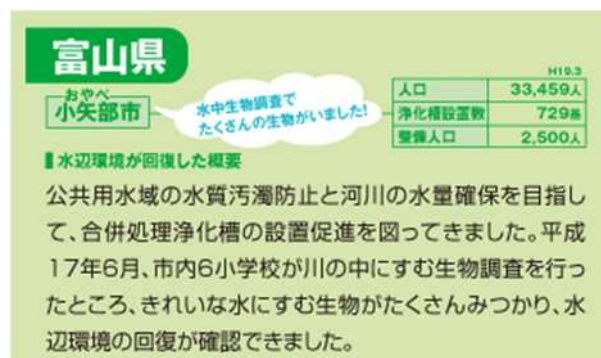
当該補助事業については、設置業者が申請手続きを行うことが多く、申請者(浄化槽設置者)と直接お話しする機会は通常はありません。

Q：4) 浄化槽の設置基数、浄化槽処理人口に関し、最新のデータがあれば共有いただけないでしょうか。

A：設置基数についての情報はありませんが、人口については富山県でとりまとめた統計資料がありますので、ご確認ください。

資料編 P.129～P.130に県内各市の浄化槽処理人口の記載があります。

<https://www.pref.toyama.jp/1506/kendodukuri/jougesuidou/gesuidou/gesuidou/kj00021751-018-01.html>



7.2.4. 静岡県牧之原市

浄化槽処理人口普及率：50.2% (2021年3月)

人口：44,560人

Q1) 現在も萩間川の水質は良好な状態を維持できているのでしょうか？もし定期的に水質測定されている場合、データを共有いただけないでしょうか？浄化槽の整備が萩間川の水質改善にどの程度寄与したといえますでしょうか？

A1) 別添資料「河川水質分析結果一覧」を御参照ください。(令和4年3月末現在)どの程度寄与したかを判断することは難しいですが、市民からの苦情はほとんどない状況です。

Q2) 浄化槽の整備を実施し、河川水質が改善されたことにより行政として何らかの(経済的)効果

を確認されていますでしょうか？（水路等の浚渫回数が減った、観光人口が増加した、等）

A2) 経済的効果等を確認することはできておりませんが、苦情はほとんどない状況です。

Q3) 浄化槽設置整備事業及び貴市の生活排水処理事業に対する住民の反応は把握されていますでしょうか？

A3) 市民の反応は把握しておりませんが、環境フェアを開催し浄化槽協会や管工事組合と浄化槽に関する理解促進を図っております。

Q4) 浄化槽の設置基数、浄化槽処理人口に関し、最新のデータがあれば共有いただけないでしょうか。

A4) 下記に現在最新の設置基数等をお示しいたします（基準日：R2年度末確定値）

	全人口	合併浄化槽	単独浄化槽	農業集落排水	水洗化	汲み取り槽
令和2年度	44,560人	22,356人	209,37人	203人	43,489人	1,071人
		50.1%	46.9%	0.4%	97.5%	2.5



7.2.5. 長野県池田町

浄化槽処理人口普及率：4%(2021年3月)

人口：9,478人（2022年5月）

現在も河川の水質は良好な状態を維持できているのでしょうか？どの程度、浄化槽が河川環境の改善に寄与したといえますでしょうか？

回答 町内の河川の水質は良好な状態であります。なお、当町では人口ベースで90%以上が公共下水道による生活排水処理をしておりますので、浄化槽が河川環境の改善に寄与している割合は、少ないと思われます。ただし、公共下水道事業も汚水処理をすることに関しては大きな浄化槽の一つとして考えることも可能かと思えます。

生活排水対策を実施し、河川の水質が改善されたことにより、行政として何か（経済的）メリットはありましたでしょうか？（水路等の浚渫回数が減った、観光人口が増加した、等）できれば数値データがあれば共有いただけないでしょうか。

回答 （経済的）メリットについては、ゼロではないと感じますが、数値データは把握しておりません。

浄化槽設置整備事業及び貴町の生活排水処理事業に対する住民の反応は把握されていますでしょうか？

回答 浄化槽及び下水道事業を行ってから長い年月のため、最近の反応は把握しておりません。

浄化槽の設置基数、浄化槽処理人口に関し、最新のデータがあれば共有いただけないでしょうか。

設置基数：131基

浄化槽処理人口：571人

長野県

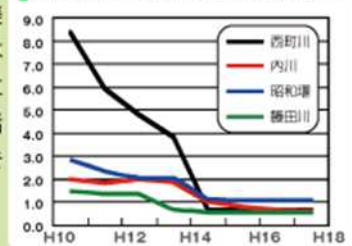
しいたけ
池田町

18年間で水質改善され
おいしい作物ができました!

池田町は、生活雑排水等の増加により町内の河川汚濁が深刻となり、平成6年度から公共下水道事業を平成2年度から浄化槽設置整備事業を開始して、平成17年度までに浄化槽113基を整備しています。その結果、町内の河川水質の保全や、テレビCMにも採用された北アルプスと田園風景の織り成す

景観が確保され、美しい眺望と清純な水で育った作物により町の経済の活性化にも寄与できています。

8年間の河川水質(BOD)調査結果(ng/l)



7.2.6. 滋賀県東近江市

人口：113,577人(2021年3月)

浄化槽処理人口普及率：0.8%(2021年3月)

今回お問い合わせ頂いた資料に関しては市町村合併前の旧町データをもとに作成しており、記載データの根拠となる資料が現在なく、詳細な回答ができない状況です。

今回の回答は推測に基づく回答となることをご了承ください。

1) 浄化槽の整備により愛知川の水質が改善されたという調査結果はございますでしょうか？

浄化槽整備による水質改善等は一定の効果があったと思いますが、具体的な調査結果はありません。

2) ハエなどの害虫が減少したとのことですが、浄化槽整備の前後で変化があったのでしょうか？

汲取り等から合併浄化槽へ切り替えを行うことで、ハエなどの発生に効果はあったと考えます。

3) 観光業（水環境を観光資源とするキャンプ場等の訪問人口の増加など）や漁業の振興などに対し、浄化槽の整備効果はありましたでしょうか？

浄化槽整備による直接的な観光業や漁業振興への効果は不明です。

4) 河川の水質が改善されたことにより、行政として何かメリットを感じることはありますか？

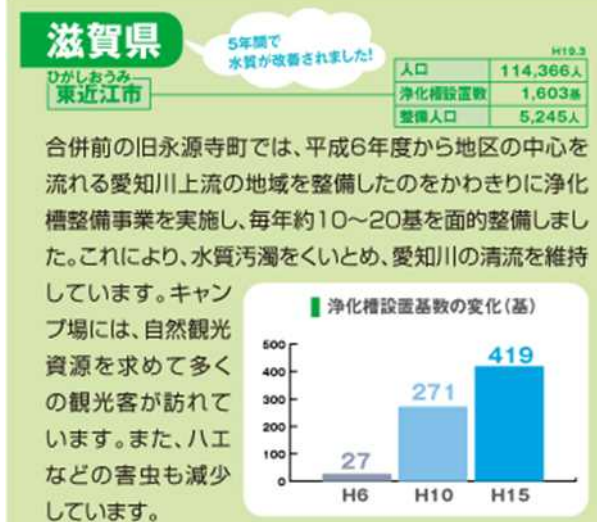
本来の生態系を保つ効果と、美しい自然は観光資源ともなります。琵琶湖に流入する河川でもあり、琵琶湖の水質保全にも効果があると考えます。

5) 河川の水質が改善されたこと、または、浄化槽の整備効果に対する住民の反応は把握されていますでしょうか？

把握しておりません。

6) 浄化槽の設置基数、整備人口に関し、最新のデータがあれば共有いただけないでしょうか。

令和4年3月末現在 人口:112,623人 浄化槽設置基数:2,059基 整備人口:5,213人



7.2.7. 兵庫県多可町

浄化槽処理人口普及率:12.3%(2021年3月)

人口:19,589人(2022年5月現在)

浄化槽設置数:800基程度

整備人口:不明(H19時点とほぼ変化ないはず)

ほかの業務が忙しいので、問合せに対し情報を新たに収集する時間をとれない。以下は担当者個人としての回答となるので了承いただきたい。

1) 浄化槽の整備推進により杉原川の水質が改善されたという水質調査結果はございますか？

回答 町で管理しているデータはない。国交省が杉原川の水質をモニタリングしているので、国交省のデータを参照してほしい。

2) ホタルも年々増加し阪神方面からの観光客が増えたとのこと、浄化槽の整備との関連はどの程度あるとお考えでしょうか？

回答 観光客の数は増えているのは事実だが、浄化槽の整備と因果関係があるかは不明。

3) 河川の水質が改善されたことにより、行政として何かメリットを感じることはありますか？

回答 バイカモ(梅花藻)という町がPRする水生植物の植生環境を維持できている。

4) 河川の水質が改善されたこと、または、浄化槽の整備効果に対する住民の反応は把握されていますでしょうか？

回答 ポジティブな反応は少ない。制度の問題だと思うが、逆に下水道区域との費用面で不公平感を感じている住民がいる。一方、ドブ川がきれいになったので住環境が改善されたという意見がある。

兵庫県

減少していたホタルが
年々増加しています!

たかの
多可町

H19.3	
人口	24,716人
浄化槽設置数	840基
整備人口	3,225人

多可町は、平成17年11月1日に多可郡3町が合併し、人口約25,000人の町となりました。そのうち旧加美町(現多可町加美区)は、最上流部の集落がいち早く合併処理浄化槽整備を始め、平成17年度末には392基設置しました。このような浄化槽などの生活排水処理施設整備事業により、町の南北を貫流する杉原川やその支流の水質も改善され、減少していたホタルも年々増加し、今では阪神方面からも、観光客がホタルの見学に訪れています。また、きれいな水にしか生えないと言われる梅花藻(ばいかも)の花も見られるようになっています。

7.2.8. 島根県津和野町

浄化槽処理人口普及率：24.0%(2021年3月)

河川の水質は良好な状態を維持できているのでしょうか？浄化槽整備が水質改善に寄与したと言えますでしょうか？平成18年以降の水質データ(BOD)がございましたら共有いただけませんか？

回答 河川の水質データについては島根県の方が管理しておりますので、そちらに問い合わせください。担当：島根県環境政策課 0852-22-6444

河川の水質改善により、貴町の経済に何らかのプラスの影響があったと言えるのでしょうか？もし、浄化槽整備による経済効果を試算されておられましたら共有いただけませんか？

回答 河川の水質改善については下水道の普及が大きく寄与している印象です。また、浄化槽の設置による経済効果については試算しておりません。

浄化槽の設置整備を進めることで、行政として何か経済的メリットはありましたでしょうか？(水路等の浚渫回数が減った、観光人口が増加した、苦情対応にかかる労力が削減された、等)

島根県

水質が改善され
観光客にも楽しめる川に!

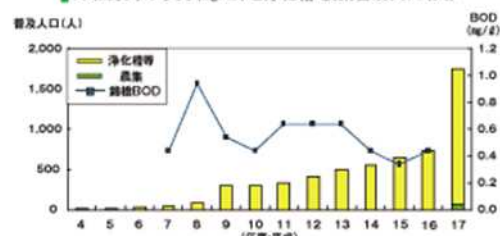
つもの
津和野町

H19.3	
人口	9,396人
浄化槽設置数	529基
整備人口	1,756人

■浄化槽による効果事例(津和野川)

平成4年度より整備を開始し、年間約20基の整備を行なった結果、近年徐々に水質が改善傾向にあり、津和野川や殿町通りでは多くの観光客が水に親しんでいます。

■津和野川の水質(mg/l)と浄化槽・農業普及人口(人)



◎H4~H10普及人口には、補助外合併等の人口を含まない。
◎H17普及人口は日田原町を含む値(合併後の値)

生活環境の変化により水質が悪化していましたが、浄化槽等の整備により徐々に水質が改善されています。

殿町通



観光の中心となっている殿町通りには、沢山の鯉が泳ぐ堀(津和野川から取水)があり、約110万人の観光客の目を楽ませています。

殿町通を泳ぐ鯉

津和野川でもたくさんの鯉が泳いでおり、観光客や住民の憩いの場となっています。

津和野川



回答 (2)と同様に浄化槽設置による経済的な試算は行っておりません。

貴町の生活排水処理事業、または浄化槽整備事業に対する住民の反応は把握されていますでしょうか？

回答 生活排水処理事業を進めるうえで住民には好印象を与えている印象です。(特に調査等はありませんので、具体的な意見や数字等はありません。)

浄化槽の設置基数(1652基)

浄化槽処理人口(3015人)

令和3月31日現在

7.2.9. 愛媛県松山市

人口:506,743人(2021年3月)

浄化槽処理人口普及率:24.2%(2021年3月)

1) 現在も河川の水質は良好な状態を維持できているのでしょうか?どの程度、浄化槽も水質改善に寄与したといえますでしょうか?

回答 現在も平成16年度の水質を概ね維持しています。浄化槽がどの程度水質改善に寄与しているかについては、浄化槽の補助事業と並行して下水道整備も進めているため、詳細は不明です

2) 浄化槽を整備するなど、生活雑排水対策を行い河川の水質が改善されたことにより、行政として何か(経済的)メリットはありましたでしょうか?(水路等の浚渫回数が減った、観光人口が増加した、漁業振興に貢献した、等)もし可能であれば、数値データを共有いただけないでしょうか?

回答 経済的メリットに関するデータは把握していません。

3) 浄化槽の整備や農業集落排水施設整備など、生活排水対策事業に対する住民の反応は把握されていますでしょうか?

回答 住民の反応に関するデータは把握していません。

4) 浄化槽の設置基数、浄化槽処理人口に関し、最新のデータがあれば共有いただけないでしょうか。

回答 令和3年度末データは現在集計中のため、令和2年度末データを提供いたします。

住基人口:508,371人

合併浄化槽人口:123,188人

合併浄化槽基数:33,470基



7.2.10. 愛媛県四国中央市

人口：85,145人（2021年3月）

<https://www.city.shikokuchuo.ehime.jp/soshiki/13/3562.html>

浄化槽処理人口普及率：19.9%（2021年3月）

1) 現在も関川の水質は良好な状態を維持できているのでしょうか？もし水質測定データやホタルの個体数調査結果等あれば共有いただけませんか。また、どの程度、浄化槽も水質改善に寄与したといえますでしょうか？

A、関川は県管理河川となっており、関川に関する水質データやホタルの個体調査は市では行っておりません。また、水質に関しても浄化槽整備分において水質は改善していると考えております。

2) 金生川にアユの稚魚を放流する活動を行っているとのことですが、放流活動により漁獲量は増えたのでしょうか？放流できるようになったのは、浄化槽整備事業の効果の現れだとお考えでしょうか？

A、当課としてはアユに関する漁獲量についてはわかりかねます。ただ、下水道や浄化槽の整備事業により河川の水質は改善されているものと考えております。

3) 関川や金生川の水質が改善されたことにより、行政として何か（経済的）メリットはありましたでしょうか？（水路等の浚渫回数が減った、観光人口が増加した、漁業振興に寄与した、等）可能であれば、数値データを共有いただけませんか。

A、市の観光交通課が地元の幼稚園児への放流事業への紹介等を行っておりますが、当課としては具体的な観光人口の増減までは把握しておりません。

4) 浄化槽の整備など、貴市生活排水対策事業に対する住民の反応は把握されていますでしょうか？

A、当課には浄化槽を整備しようとする方から、補助金や下水道の整備区域内外の問合せがあります。

5) 貴市の浄化槽の設置基数、浄化槽処理人口に関し、最新のデータがあれば共有いただけませんか。

愛媛県

しこくちゅうおう
四国中央市

水がきれいになって
アユが放流できました!

H19.3	
人口	94,690人
浄化槽設置数	4,053基
整備人口	16,096人

■浄化槽整備による金生川へのアユの放流

市の浄化槽整備事業は平成2年度から開始しました。平成17年度については220基を整備し、整備人口は約800人で、平成2年度から平成17年度までの累計では、整備基数は約3,000基、整備人口は約10,700人に及びます。これにより、平成13年度からは、土居町を南北に流れる関川中流域において、ホタルの数が格段に増加しています。また、以前は垂れ流し状態で水質悪化が著しかった旧川之江市を南北に流れる金生川中流域において、数年前から、アユの放流を始めました。

6,000匹のアユ放流

A. 四国中央市令和3年度末浄化槽設置基数4,818、浄化槽処理人口17,389人（R4年度_汚水処理人口の普及状況に係る総括表より抜粋）になっております。また、愛媛県浄化槽協会に照会したところ、同協会が把握している令和3年末法定検査（11条検査）を受けている基数が4632基になっております。

7.2.11. 愛媛県西予市

人口：36,340人（2021年3月）

https://www.city.seiyo.ehime.jp/shisei/toukei_opendata/toukei/jinkou/8971.html

浄化槽処理人口普及率：11.1%（2021年3月）

1) 宇和川、稲生川の水質は良好な状態を維持できているか？

水生生物個体数調査結果等あれば情報共有を。

どの程度、浄化槽も水質改善に寄与したか。

（回答）

宇和川、稲生川の水質については添付の水質分析結果をご覧ください。良好に推移している感じですが、調査の日により当日や前日の天候とかで結果はばらつきが出ますが良好なようです。

個体数調査結果等は数値的にわかりませんが、住民の方々の視覚及び感覚的なものは数値より正直だと思われます。

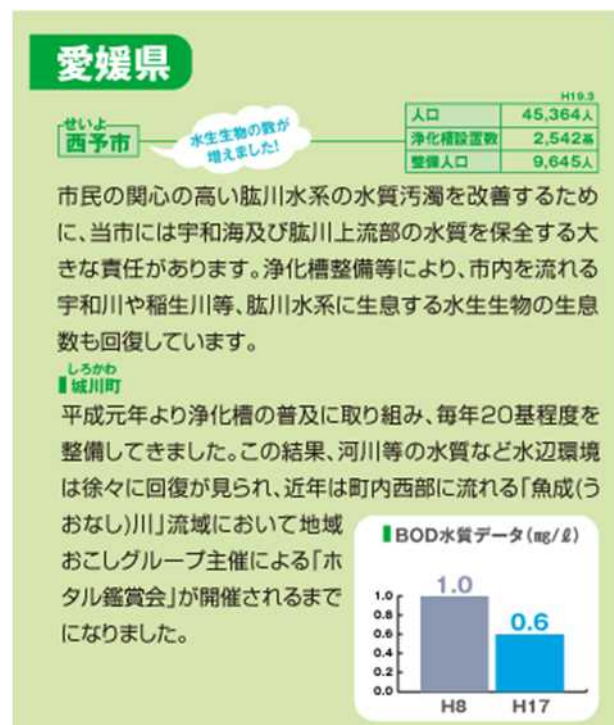
西予市は公共下水道、農業集落排水、合併処理浄化槽の三本柱で汚水処理に取り組んでおります。添付の汚水処理形態別人口推移にデータがありますのでご覧ください。年々それらの割合が増えています。増える分だけ水質改善に寄与している証拠となります。また、添付の「単独浄化槽と合併浄化槽処理比較」に合併浄化槽によりどれだけ汚水が浄化されるかが記載してありますので参考に。

2) 水質改善による経済的メリットは？数値データあれば。

（回答）

経済的に寄与したデータは出しておりません。水質改善と結び付けるには他の要因もあるため難しいと思われます。しかしながら、きれいな川はイメージアップに繋がりますので、下水や浄化槽の接続率をどんどん上げていきたいと思っており、それらに関連する経済効果は少なからずあるとは思われます。

3) 生活排水対策事業に対する市民の反応は？



(回答)

汚水処理人口の増加が市民の皆様の反応と考えております。

4) 浄化槽設置基数、人口の最新データを共有させてもらいたい

(回答) 添付の資料でご確認をお願いします。

7.2.12. 愛媛県上島町

浄化槽処理人口普及率：5.6%(2021年3月)

「上島町浄化槽整備による効果事例について」報告書が検索された

chrome-

extension://efaidnbmnnnibpcajpcgiclfndmkaj/https://www.env.go.jp/council/former2013/03hai
ki/y039-18/ref01-6.pdf

1) 現在も海辺の水環境は良好な状態を維持できているのでしょうか？どの程度、浄化槽も水質改善に寄与したといえますでしょうか？

A. 毎年海水浴場の水質検査を行っており、良好な水質状態を維持できています。また、毎年行っている浄化槽の水質検査は良好な数値であり、水質改善に寄与しているものと考えています。

2) 生活排水対策を実施し、河川の水質が改善されたことにより、行政として何か(経済的)メリ

ットはありましたでしょうか？(水路等の浚渫回数が減った、観光人口が増加した、希少な生物の個体数が増加した、等)可能であれば、数値データを共有いただけないでしょうか。

A. 例にある様な経済的メリットは把握しておりません。また、数値データもありません。

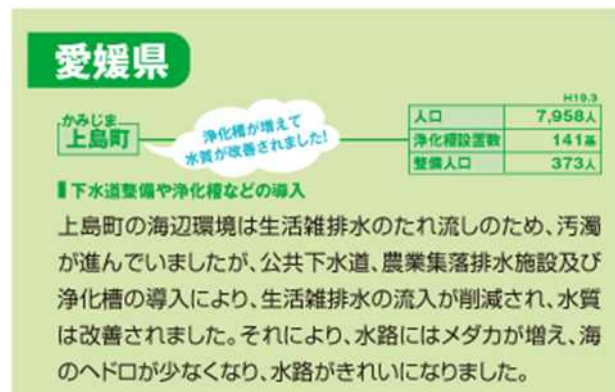
3) 浄化槽の整備や農業集落排水施設整備など、生活排水対策事業に対する住民の反応は把握されていますでしょうか？

A. 整備面積が100%のうえ、水洗化率も95%のため、住民にも水環境の良好な維持について概ね理解して頂けていると考えております。

4) 貴町の浄化槽の設置基数、浄化槽処理人口に関し、最新のデータがあれば共有いただけないでしょうか。

A. 令和4年3月末時点の設置基数は、200基です。汚水処理人口は、337人です。

設置基数と汚水処理人口のデータを添付しています。



7.2.13. 佐賀県唐津市

浄化槽処理人口普及率：8.0%(2021年3月)

人口：117,789人(2022年3月)

浄化槽設置数：2,531基(2022年3月)

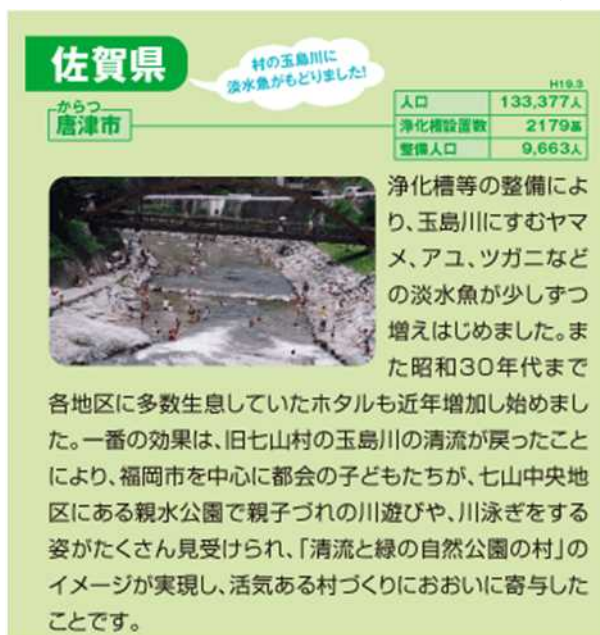
浄化槽整備人口：9,326人(2022年3月)

1) 浄化槽の整備推進により玉島川の水質が改善されたという水質調査結果はございますでしょうか？

回答 玉島川の水質調査結果については、改善された時期がかなり過去であるためありません。また、水質改善については、浄化槽の整備ももちろんですが、農業集落排水施設の整備も実施しておりますのでそちらの影響も大きいと考えております。

2) ホタルも年々増加し福岡市からの観光客が増えたとのこと、浄化槽の整備との関連はどの程度あるとお考えでしょうか？浄化槽の整備により観光客はどの程度増加したのでしょうか？また、水魚が増えた結果として、漁業振興にも寄与しているのでしょうか？

回答 玉島川へ川遊びにくる観光客の増については、先ほどの回答と重複しますが、浄化槽整備と農業集落排水施設整備との関連はあると考えています。親水公園の来場者データがありませんのでどの程度増加したかの詳細は不明です。淡水魚の増加については、当時は増加したものの、近年は水質以外の理由で減少傾向にあるとのことです。



佐賀県
唐津市

村の玉島川に
淡水魚がもどりました!

H19.3	
人口	133,377人
浄化槽設置数	2179基
整備人口	9,663人

浄化槽等の整備により、玉島川にすむヤマメ、アユ、ツガニなどの淡水魚が少しずつ増えはじめました。また昭和30年代まで各地区に多数生息していたホタルも近年増加し始めました。一番の効果は、旧七山村の玉島川の清流が戻ったことにより、福岡市を中心に都会の子どもたちが、七山中央地区にある親水公園で親子づれの川遊びや、川泳ぎをする姿がたくさん見受けられ、「清流と緑の自然公園の村」のイメージが実現し、活気ある村づくりにおおいに寄与したことです。

3) 河川の水質が改善されたことにより、行政として何かメリットを感じることはありますか？（水路等の浚渫回数が減った、等）

回答 水質が改善されたことによる市の行政としてのメリットとしては、『清流と緑の自然公園』としての観光PRや物産店の設置等により貴重な観光資源として利用されています。

4) 河川の水質が改善されたこと、または、浄化槽の整備効果に対する住民の反応は把握されていますでしょうか？

回答 水質が改善された根拠データはありませんが把握はしています。住民の反応については把握しておりません。ただ、個別処理の浄化槽よりも、集合処理の農集排施設整備の方が、整備効果が表れやすいため住民の実感としては集合処理の方が大きいかもしれません。

7.2.14. 熊本県芦北町

浄化槽処理人口普及率：48.1%(2021年3月)

周辺河川の水質は年に1回測定しているが、採水時に上流側で汚れた水が流れるイベント（農業系、畜産系の排水）があると左右されてしまい、年次変化が良く分からない。今年度からは隔年で測定することになっている。

環境課では、各地区のホタル保護監視員（住民有志）と連携しホタルの個体数も把握している。ホタルの光が見えにくいので街灯を消してほしい、との要望も町民から寄せられている。芦北町は令和2年7月豪雨で被災し、その影響でホタルが激減したと聞いている。主に河川改修工事でホタルの生息環境が減ったためではないかと思っている。なので、浄化槽の普及と、ホタルの個体数回復傾

向を関連付けることは簡単ではない。

1) 現在も横居木川、吉尾川の水質は良好な状態を維持できているのでしょうか？
どの程度、浄化槽も水質改善に寄与したといえますでしょうか？

回答 いえる。理由：みなし浄化槽（単独浄化槽）に比べて、合併浄化槽はBOD除去率90%と非常に高く、生活排水（雨水以外）の全てを処理し放流しているため水質改善に寄与している

2) 生活排水対策を実施し、河川の水質が改善されたことにより、行政として何か（経済的）メリットはありましたでしょうか？（水路等の浚渫回数が減った、ホテルを観光に訪れる観光人口が増加した、漁業振興に貢献した、等）可能であれば、数値データを共有いただけないでしょうか。

回答 数値的な経済効果等はありませんが、地域での蛍の増加等は聞いている。

3) 浄化槽の整備など、貴町の生活排水対策事業に対する住民の反応（ネガティブな反応、ポジティブな反応、両方あるかと思えます）は把握されていますでしょうか？

回答 家屋の新設については、浄化槽の設置が義務付けられていることから、合併浄化槽の設置を行います。汲取りや単独浄化槽からの転換は、費用等が掛かるため懸念はあるようです。アンケート調査等を行ったわけではなく担当者の窓口相談等での意見です。

4) 貴町の浄化槽の設置基数、浄化槽処理人口に関し、最新のデータがあれば共有いただけないでしょうか。

回答 令和4年3月31日現在のデータを添付します。 取扱注意

熊本県
あしきた 芦北町

川がきれいになり、
ホテルが戻ってきました！

人口	19,718人
浄化槽設置数	2,963基
整備人口	8,309人


1024.3

■ 浄化槽整備によるホテルの生息する水辺環境の維持

芦北町では、健全な水環境の保全・快適な生活環境の整備のため、全国でも最初(平成7年)に「浄化槽市町村整備推進事業」をはじめました。

球磨川(くまがわ)支流の横居木川(よこいぎがわ)と吉尾川(よしおがわ)の上流に位置する横居木地区では、42戸中40戸(平成23年度末時点)に浄化槽が設置されており、地域住民の方々による河川清掃等の努力もあって、横居川、吉尾川の水質は昭和初期から中頃までの状態まで回復しました。

この結果、水生生物も回復し、熊本県の「ホテルの里100選」にも選ばれる等、ホテルの飛ぶ美しい水辺環境が保護されています。



7.2.15. 鹿児島県始良市

人口：77,711人(2021年1月)

浄化槽処理人口普及率：78.4%(2021年3月)

現在も河川の水質を維持できているのか？浄化槽の整備効果の現れと考える事はできるか？

回答 当時の担当者が退職してしまい水路の汚濁状況がどうであったか把握できない。

どういったPR活動を行っていたのか？

回答 当時の担当者がいないのでわからない。

水路水質が改善されたことで、行政として何らかのメリットを感じているか？

回答 特になし。夏場に住民からの悪臭がすると苦情が減ったような気がするが、件数を把握していないのでよくわからない。

住民の反応は？

回答 特になし。単独処理浄化槽やくみとりの多い地域で悪臭や油が浮いているなどの苦情が寄せられることが、たまにある。浄化槽の整備効果に関して前向きな反応を把握していない。

鹿児島県

あいら 始良市

浄化槽によって、放流先がきれいになりました！

H24.3

人口	75,253人
浄化槽設置数	11,126基
整備人口	41,1千人

■ 浄化槽整備による身近な水路の環境改善

旧始良町*では、浄化槽整備や秋祭り等での生活排水対策の必要性についてのPR活動を行った結果、平成8年から平成20年の12年間で浄化槽処理人口(12,470人→25,172人)と生活排水処理率(29.8%→57.0%)はともに約2倍に増加しました。この結果、浄化槽が未整備の場合、生活排水の放流先の水路(側溝)はヘドロ状の堆積物が多量に発生して生活環境上の課題がありましたが、浄化槽整備が進むと水路(側溝)には清澄な放流水が流水してヘドロ状の堆積物は見られず、生活環境が大幅に改善されていることが確認されました。

* : 2010年3月に旧始良町は蒲生町、加治木町と合併して現在の始良市となりました。




浄化槽が整備されていない地域の水路

浄化槽が整備された地域の水路